

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年10月22日

商工中金

民間金融機関と協調し、山下電気株式会社様に対し、 総額15億2,000万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、民間金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（大森支店）は、山下電気株式会社様（本社：東京都品川区、代表者：山下慎一郎様）に対し、総額15億2,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、みずほ銀行が参加し、民間金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、自動車や情報機器関連のプラスチック成形品の製造業者です。金型製作から成形、二次加工、組立まで社内で一貫生産が可能な体制を構築しています。また同社は、二色成形技術のパイオニア企業として高い技術力を有し、成形不良を防ぐ独自技術「Y-Heat」では特許を取得。様々なニーズに対応できることから、大手製造業者から高い信頼を得ています。

今回、同社は、新型コロナウイルスによる環境変化にスピーディーに対応するため、本件の15億2,000万円と別途導入の資本性劣後ローン2億円で、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチ解消と資本増強、財務基盤の更なる強化と戦略的な設備投資に取り組みます。

商工中金は、現地訪問や経営者ヒアリングを通じた事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を確認。民間金融機関と協調し本融資契約を締結しました。また、資本増強効果がある資本性劣後ローンは期間10年期限一括償還とし、本件と合わせて金融面から同社をサポートしています。

商工中金は、民間金融機関と連携してお取引先の財務体質の強化や課題解決に繋がる財務構造改革をサポートしつつ、本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	15億2,000万円（タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金
参 加 金 融 機 関	みずほ銀行
契 約 締 結 日	2021年9月29日

【山下電気株式会社様の概要】

所 在 地	東京都品川区南品川3-6-33	資 本 金	1億円
代 表 者	山下 慎一郎様	従 業 員 数	169名（2021年9月時点）
業 種	プラスチック成形品製造業	設 立	1937年10月